

JA当麻

1
JANUARY
2026

Vol.662

JA TOHMA



新春を迎える組合員皆様のご多幸を
お祈り申し上げますとともに本年も何卒宜しく
お願い申し上げます。
令和8年 元旦

対話と連携で築く持続可能な 地域農業を目指して

○新春挨拶	2
○組合のあゆみ	10
○令和7年度 新規担い手就農者激励会開催	11
○当麻町花き生産組合	
第66事業年度定期総会及び全体作況反省会	12
○当麻町そ菜研究会	
第60事業年度定期総会及び全体作況反省会	13
○当麻町そ菜研究会・当麻町花き生産組合	
各部会定期総会及び作況反省会	14
○足あと	15
○金融共済課からのお知らせ	18
○JAグループからのお知らせ	19
○令和8年度 JA当麻野菜集荷場受入カレンダー	20
○みんなの広場	21
○JATOHMA information	22





令和八年の年頭にあたり

当麻農業協同組合 代表理事組合長

福井幸司

賀春

本年もよろしく
お願い申し上げます。

代表理事組合長 福井幸司

専務理事 坂下一登

理事 事 豊田孝行

理事 事 紺屋友良

理事 事 佐藤孝

理事 事 石田信也

理事 事 住田昌之

理事 事 林唯晴

理事 事 中景子

理事 事 佐藤孝

理事 事 田中景子

理事 事 林唯晴

理事 事 住田昌之

理事 事 中景子

理事 事 佐藤孝

理事 事 田中景子

理事 事 林唯晴

理事 事 住田昌之

理事 事 中景子

理事 事 佐藤孝

理事 事 田中景子

理事 事 林唯晴

新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様におかれましては、つつがなく新春を迎えてられましたこと、謹んでお慶び申し上げます。日頃より当組合事業に特段のご理解とご協力を賜り、役職員一同、感謝とお礼を申し上げます。

さて、昨年度の当麻農業を振り返りますと、春先は日照不足と低温により初期生育に不安が生じ、夏場は高温、多照、少雨という特徴的な気象が続きました。真夏日が連続する厳しい環境の中、組合員の皆様におかれましては、例年以上に栽培管理にご苦労の多い一年であつたと存じます。品質や収量への影響も心配されましたが、長年培われた技術と経験、日々のご努力により、収穫・出荷いただきましたことに感謝と敬意を表する次第であります。

農産物の状況につきましては、水稻では北海道農政事務所の作況単収指數が北海道

『98』、上川管内『96』と示され、平年作を下回る年となりました。米価につきましては、令和六年産米に続き主産地で概算金が過去最高水準へ引上げられるなど全国的に大幅な上昇となりました。また、当組合においては、一年間を通した安定供給や白米の強みを生かした販売により、令和六年産米に対する追加払いについても過去最高の単価で組合員の皆様に精算することができました。園芸作物について、青果物は天候の影響により出荷量が減少したものの、取引先各位のご尽力により価格は高値で推移いたしました。花き類は需用期に出荷が集中した結果、全国的に価格が低迷する厳しい状況となりましたが、園芸品目全体の販売額は十五億八千万円となり、物価高による生産資材の高止まりが続く中においても、水稻と園芸品目、畑作物との複合経営により、生産所得の向上、再生産可能な農業経営に繋がったものと感じております。改

めて一元集荷へのご理解ご協力をいただきました組合員の皆様に深く感謝申し上げます。本年度においても年間を通じた計画的な販売を行い、組合員の皆様の安定した所得確保に努めてまいりますので、引き続き一元集荷へのご理解ご協力を願い申し上げます。

また、昨年七月に実施されました参議院議員選挙においては、組合員の皆様の温かいご支援により、農業者の代表として東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。ここに改めて感謝とお礼を申し上げます。国政においても農業者の声をしつかり届けていただきけるものと期待とともに、当組合としても関連する情報を隨時発信し、皆様と共有してまいります。

農業を取り巻く環境は、政権交代に伴う「増産」から「需要に応じた生産」への米政策の転換、令和九年より予定されている水田活用の直接支払い交付金制度の大幅な改正をはじめ、気候変動による高温・豪雨・干ばつなどの異常気象、高齢化による労働力不足、生産資材価格の高止まりなど、複雑かつ不安定な要素が増しております。一方で、新たな技術の普及や価値観の変化など、農業の変革の兆しも見えつつあり、今後の方向性が問われる

重要な時期にあるととらえております。

このような状況の中で、農業経営の安定

は、これからも水稻を中心とした複合経営の維持・強化が重要であると考えております。水稻では直播栽培などの省力化技術、園芸品目では土壤病害に対応する隔離栽培など、耕作放棄地を生じさせないための取り組みとして、令和六年より策定した農業振興三ヵ年計画にてスマート農業や多目的利用型施設の導入支援などを進めてまいりました。各支援事業は本年が最終年度となりますので、ご活用いただき営農の一助としていただければ幸いです。

これからも生産組織との「対話」と「連携」を重視し、当麻農業の新たな農業振興計画の策定に向け、組合員の皆様とともに協議・検討を重ねてまいります。そして、地域農業の持続的発展に向け、関係機関と連携しながら、営農支援を中心とした農業振興に努めてまいります。

本年も天候に恵まれ、実り豊かな一年になりますこと、また組合員の皆様のご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げ年頭のご挨拶といたします。

謹賀新年

本年もよろしく
お願い申し上げます。

当麻町米麦改良協会 会長 福井幸司

当麻町米地形改協議会 会長 日下部裕一

当麻町そ菜研究会 会長 開田厚志

当麻町花き生産組合 会長 土井清司

当麻町カントリーアイ利用協議会 会長 新井敏

当麻町水稻防除連絡協議会 会長 真鳥修一

当麻町農業法人会 会長 井上雅司

当麻町認定農業者協議会 会長 井上雅司

当麻町農業法人会 会長 宮嶋一洋

当麻町畑作経営協議会 会長 太田弘

当麻町牧草生産部会 会長 田中信幸

当麻町農業税対協議会 会長 田中信幸

当麻町畑作生産部会 会長 石田信也

当麻町水田転作生産部会 会長 石田信也

当麻町畑作生産部会 会長 石田信也

当麻町水田転作生産部会 会長 石田信也

当麻町畑作生産部会 会長 石田信也



令和八年の年頭にあたり

当 麻 町 長 村 椿 哲 朗

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、令和八年の新春をご健勝のうちにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、全国的にクマによる被害が目立つ一年となりましたが、当麻農業を顧みますと、春先の融雪は平年並みで、順調な営農のスタートを迎えたものの、異常ともいえる高温に伴う農作物管理に大変ご苦労の多い一年であったこととご推察申し上げます。

水稻につきましては、新たに北海道農政事務所の発表する上川管内の作況収指数は「96」と発表され、当麻町においても気温が高く経過したため生育期間が短くなつたことにより平年よりやや少ない収量のことでしたが、品質につきましては、昨年よりタンパクは高く、夏期の高温で白米熟粒、胴割れ粒の発生が懸念されたものの、おおむね良好とのことで、生産者皆様の日頃の並々ならぬご努力に改めて敬意を表するところであります。

そ菜につきましては、大雨や高温など天候の影響があるなかでも、安心安全な農産物を生産することに努め、市場との信頼関係を基にした販売面での取り組みを行い、昨年に引き続き素晴らしい販売額を残されました。特に「キュウウリ」では三年連続となる販売額八億円を達成されましたことは、生産者皆様のご努力の賜物と心から敬意を表するところであります。

花きにつきましては、高値が続いた昨年と変わつて、今年は安値で推移するという非常に厳しい状況下であつたと伺っておりますが、そんな中においても、生産者の皆様の品質向上にかけるたゆまぬご努力により、複合経営の一翼を担う「大雪の花」ブランドの評価を守つていただいたことに対し、心より敬意を表するところであります。

町がふるさと納税として取り組んでおります「まちづくり寄付金」も、昨年度も全国の皆さんから非常に多くのご寄付をいただき、過去最高となる六億七千万円を超える実績となりました。今年度も昨年度並みの実績となるよう期待

しているところでございますが、これもひとえに組合員皆様が丹精込めて生産する農産物に、全国の方々が大きな魅力を感じていただいているものと捉えています。

「三育」の大きな柱の一つ「食育」としての取り組みである田んぼの学校につきましては、秋の稻刈りは悪天候が予想され残念ながら中止せざるを得ませんでしたが、春の田植えは子供達の手で実施することができました。本年も子供達と町民皆様が笑顔とともに「命をいただく大切さ」を共有できることを強く願っています。

昨今の農業情勢は、昨年度からの米価の高騰や水田政策の抜本的見直しなど先行きは不透明であり、今後予想される大きな制度改正に柔軟に対応する必要があります。このような状況の中におきまして、当麻町としても担い手の高齢化や農業力不足に備えるべく、GPS技術を活用した自動操舵機や無人草刈機などのスマート農業の推進や、野菜・花き栽培の土台となるハウス導入、ミニトマトとキュウリの隔離栽培導入に対して、当麻農協と共に支援を続けてまいります。

激化する産地間競争の中で、当麻農業が持続的に発展するためには、関係機関との連携をさらに強化し、それぞれの足並みをしっかりと合わせていくことが重要であります。引き続き各関係機関と連携し、情報収集に努め適切に対応してまいります。

先人たちの苦労と努力に想いを巡らせ、誰もが安心して暮らせるまちづくりと、町民のみなさんの夢や希望を実現できるよう、創意工夫を凝らした施策を展開し、次世代に誇れるまちづくりに努めてまいります。

最後になりましたが、本年が災害のない一年でありますこと、組合員の皆様にとりましてご健康で幸多い年となります様ご祈念申し上げ、年頭のご挨拶をいたします。



令和八年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会 代表理事長 樽 井 功

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、日々営農に更に邁進されておられることが存じます。

また、組合員・役職員の皆様が一丸となり地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対しまして、改めて敬意と感謝を申し上げる次第であります。

昨年の北海道農業については、春先から天候に恵まれ、各作物の生育は全般的に平年よりも順調に推移しておりましたが、道内の広範囲において被害が発生した夏場の記録的な豪雨や干ばつにより各作物等の収量および品質に影響が出た一年となりました。

近年、気候変動等による自然災害の多発や栽培適地の変化、円安基調の継続や国際紛争等に起因する資材価格の高止まりが農業経営に大きな影響を与えており、農業・農村を取り巻く環境は大きな変革期を迎えております。

この様な状況の中、昨年7月に実施された参議院議員選挙において、組合員・JA役職員をはじめとする多くの皆様のご支援をいただき、全国農業者農政運動組織連盟が推薦した東野ひでき氏を国政に送り出すことができました。

この一步を重要な礎とし、改正基本法により基本理念として位置付けられた、国民一人一人の食料安全保障の確保や環境と調和のとれた食料システムの実現、持続可能な北海道農業の確立に向けて、組合員・JAの声を国政に届ける活動を継続していきます。

JAグループ北海道は、今後とも組合員との対話活動を一層強化し、協同組合の理念と精神を組織結集力につなげ、組合員の皆様が夢と希望を持つて営農と生活が続けられる環境を整え、「力強い農業」と「豊かな魅力ある地域社会」の実現に全力で取り組んでまいります。

結びになりますが、本年は午年です。午年はエネルギーと行動力が高まり、挑戦や成長の機会が得られる年とされています。この謂われにあやかり、本年申し上げ、年頭のご挨拶といたします。



令和八年の年頭にあたり

当麻町農業委員会 会長 住田 哲也

新年、あけましておめでとうございます。

組合員の皆様並びにご家族の皆様におかれましては、ご健勝のうちに令和八年の新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

また、日頃より農業委員会の活動につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年の当麻農業を振り返りまして、水稻につきましては、上川管内作況単収指数は「96」となり、当麻町におきましても平年よりやや少ない収量となりましたが、米価は一昨年に引き続き高単価で推移しました。

青果物につきましては、全体で十四億八千万円を超える素晴らしい販売実績であつたとお伺いました。

花きにつきましては、残念ながら価格が低迷し、厳しい状況であったとお聞きいたしました。しかしながらそのような中におきましても、複合経営の一翼を担う「大雪の花」ブランドが生産者皆様のご努力によりまして、確固たる地位を築いているものと感じておりますし、将来の安定した販売にも繋がるものであろうと確信してございます。

また、当麻農協職員の方々をはじめ関係機関の支援・連携体制に心より敬意を表するところであります。

昨年十一月に農協・町・農業委員会により開催させていただきました新規就農者をお祝いさせていただきました。大変うれしく感じるとともに、当麻農業の担い手としての今後のご活

躍を心よりご祈念申し上げます。

生産資材や燃料・物流費などの高騰に先が見通せないことなど、依然として農業を取り巻く状況は予断を許さないところではあります。我々農業者が国民の食生活を支えているとの自覚と誇りを持続続けるとともに、消費者へ安全・安心で安定的な農産物の供給をしていかなければなりません。

私たち農業委員会は、許可申請や届出をいただきました案件につきまして慎重かつ公正な審議をさせていただき、農地の有効利用や担い手の育成・確保、農地等の利用の最適化を積極的に推進するとともに、優良農地を次世代へ引き継ぎ守ること、担い手への農地の集積・集約化、新規就農者への相談対応等に真摯に取り組んでいいるところであります。

また、現在の委員の任期につきましては本年七月をもちまして満了を迎えますが、任期の満了まで全力で職務を全うする所存でございます。

今後におきましても組合員皆様のご指導はもとより、行政・各農業関係機関のご協力を賜りながら、委員一同、より一層当麻農業の益々の発展に尽力していきたいと考えてございますので、今後とも変わらぬご支援を心よりお願い申し上げます。

結びに、本年が自然災害などに見舞われることなく、稔り豊かな一年になりますよう、併せて組合員皆様ご家族のご健勝、ご多幸を心よりご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

賀春

本年もよろしく
お願い申し上げます。

当麻町農業委員会

会長 住田 哲也
会長職務代理 佐々木 康二

委員 荒川 敏幸
委員 木下 和夫

委員 池澤 弘道
委員 杉山 紀幸

委員 紺屋 友良
委員 福田 はるみ

委員 高橋 裕一
委員 菅野 安男

委員 藤中 敏彦
委員 中信 幸



新年にあたつて

上川農業改良普及センター 所長

山 本 正 浩

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり当麻農業協同組合の組合員とご家族のみなさまに謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また、平素より農業改良普及センターの活動に対し、ご理解とご協力いただき、心より感謝申し上げます。さて、昨年を振り返りますと、融雪期は平年並でしたが、その後、気温はやや高い日が多く、作物の日照時間はやや少なく、降水量も多い状況から、春作業に遅れが生じました。

水稻は六月上旬が低温・寡照となり、移植時期が遅いほどの分げつの発生が遅れました。茎数不足が心配されました。六月中旬から天候が回復し、茎数・穂数とも平年並となりました。登熟期間は高温でしたが、心配された白未熟粒の発生は想定より少なく、品質は平年並、上川の单収指数は96で、収量は566kg/10a（農政事務所十一月十八日公表）となりました。ただし、地域や品種等による差は大きい状況です。

麦類は融雪期が平年並だったため起生期も平年並で、以降、出穂までは平年並でしたが、高温により成熟期はやや早く、収穫は早まりました。穗数は平年並となりましたが、収量や品質は地域差が大きく、偏った降雨量や場条件が影響していると考えられます。

豆類は、は種・出芽とも平年並でしたが、大幅に遅れた地域もありました。栽培本数は平年を下回ったものの、着莢数は多くなり、登熟が緩慢となりました。その結果、収量は平年並を確保しましたが、やや小粒傾向となりました。園芸品目では高温の影響が見られ、主なものでは果菜類

の生理障害（落花）や日焼け果、ほうれんそうの出芽不良や生育の遅れが発生しました。また、害虫ではハグニ類、アブラムシ類、アザミウマ類の発生が多く、一部被害がありました。

このような条件下でも、ほとんどの作物で収量・品質は平年並となりました。一昨年、昨年と、暑い夏が連続して出現しましたが、これだけの成果を残せたのは、基本技術の励行と、厳しい気象環境に対応し、新たな技術を導入するなど、柔軟な対応によつてもたらされた結果であり、生産者や当麻農業協同組合役職員のみなさま、関係者各位の尽力に敬意を表します。

農産物価格も上がりましたが高値安定で、日本産の農産物離れが懸念されます。これに伴い、外国産の農産物が攻勢を仕掛けており、油断できない状況です。人口減少社会において混沌とした状況は続きますが、国民のみなさまに安全で安心して買うことのできる日本の農産物を安定的に供給することが我々日本の農業に携わるもののが使命とを考えます。国民の求める食料安全保障を実現するため、持続的な生産体制を維持していくことは重要ですが、農業に関わる人材の確保と、併せて、スマート化が可能な分野はそれを推進していくことが重要と考えます。

普及センターとしてもみなさまと一緒に考え、地域の活動向上に繋がる支援を続けてまいります。今後もお気軽にご相談くださいますようお願いいたします。

結びに、今年もみなさまがご健勝で営農され、豊穣の秋を迎えることをご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

謹賀新年

上川総合振興局
上川農業改良普及センター

所長 山本正浩
次長 川田修
主任普及指導員 上田朋法

主任普及指導員 松谷智美
主査 藤本麻里
主査 李家眞理
主査 堀田ひとみ

地域第一係(当麻町担当)

普及指導員	谷村秋穂
普及指導員	道畠乃映
専門普及指導員	野原弘義
専門普及指導員	堀田ひとみ
専門普及指導員	李家眞理
主査	藤本麻里
主査	李家眞理
主査	堀田ひとみ
所長	山本正浩



新年のご挨拶

JA当麻青年部 部長 太田貴仁

新年あけましておめでとうございまます
皆様におかれましては令和八年の新春
のこととち慶び申し上げます。

また日頃より、当青年部活動に対しまして、各関係機関の皆様より多大なるご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

たことにより圃場の融雪は進みましたが、春作業では曇天や降雨が続いたことにより一部作業の遅れ、作物の生育停滞となりました。水稻に於いては、田植え後の天候が低温と寡照で経過したことに加えて、六月中旬以降は天候が回復しましたが、分けつが進まず茎数を十分に確保できませんでした。また、今年度は高温で推移したことにより病害虫も散見され、水稻の防除に於いて箱処理剤の施用や本田での防除を含めて基本技術の見直しを検討していくかなけれどもならないものであります。登熟期間も高温で推移しましたが、茎数不足や病害虫の発生が影響し、上川管内の作況単収指数は「96」と公表されております。

影響から緩慢な初期生育となり、更には六月以降記録的な

ご理解とご協力を賜りますことをお願ひ申し上げます。
最後になりますが、青年部員や各関係機関の皆様のご健
勝と豊穰の出来秋を迎えられますことをご祈念申し上げ新
年の挨拶とさせていただきます。

猛暑日が続いたことにより、一部品目で収穫量が減少し栽培管理に大変苦慮した年であったものと感じております。青年部事業としては、農協機械銀行事業と連携し乾田促進に向けた融雪材散布作業の実施や青年部員の知識向上に向けた営農勉強会の開催、稻わら収集作業や上青協並びに上女協の合同事業としてJA当麻女性部と農産物消費拡大に向けたレシピ作成を実施いたしました。更には当麻祭りでの御神輿担ぎや蟠龍祭りでの出店など部員同士の交流のみならず、当麻農業、当麻町の更なる発展のために活動を行つてまいりました。

私たち青年部は次世代の当麻農業を担う農業者の集まりであることから、先代から引き継いだ当麻農業を継承していくことが重要であると考えております。水田活用の直接支払交付金の見直しや米価高騰、生産資材費の高騰など行きが不透明な農業情勢下ではありますが、青年部員が団結することが今後の当麻農業の維持・発展につながるものであると考えておりますので、今後も各関係機関の皆様の

賀春

——麻青年部——



新 し い 年 に

JA当麻女性部 部長 今 橋 祐 美

新年あけまして、おめでとうございます。
令和八年の新春を皆様と共に迎えられた事を心からお慶び
申し上げます。

また、日頃より女性部活動には、格別のご理解とご協力を
賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、春先の曇天・降雨による生育の
遅れ、その後の記録的な高温など天候に翻弄され、水稻・
園芸作物ともに栽培管理に大変苦慮した一年だったと拝察
いたします。そのような厳しい環境下にあっても、高品質
な農産物の出荷を継続できたのは、ひとえに生産者の皆様
の日頃からのご努力の賜物であり、改めて深く敬意を表す
る次第でございます。

女性部活動としましては、昨年に引き続き露地品目栽培

講習会や試験圃場の視察研修を行い作付け推進に努めてま
いりました。また、JA上川地区女性協議会行事への参加

や社会貢献として当麻柏陽園のシーツ交換のボランティア
活動、環境美化運動として町内の清掃、さらには部員の親
睦を深めるフラワー・ボックス作りなど、多岐にわたる活動
を行ってまいりました。これらの各種活動にご参加、ご協
力いただきましたことに、重ねて感謝とお礼を申し上げま
す。

今後の女性部活動といたしましては、健康を守る活動と
して一月にスポーツ交流会を予定しておりますので、部員
の皆様多数のご参加をお待ちしております。

さて、女性部運営においては、部員の減少や高齢化など
の課題があり、行事への参加人数も減少傾向であります。
しかしながら、私たちは、農業に携わる女性の皆様がより
輝ける未来を実現するため、充実した有意義な時間を過ご
していただける活動を企画し、多忙な日々のなかでも互い
に助け合い、小さな幸せを感じ合える、部員皆様にとって
の「憩いと活力の場」となるよう努めてまいります。

本活動を通じて共に学び、笑い合い、心豊かな時間を共
にしていただける新たな「仲間」を心よりお待ちしております。
地域の農業と暮らしを支えていくため、フレッシュユ
ニットとして、地域社会貢献活動を行ってまいります。
また、JA当麻女性部として、地域社会貢献活動を行ってまい
ります。地域の農業と暮らしを支えていくため、フレッシュユ
ニットとして、地域社会貢献活動を行ってまいります。

結びに、皆様におかれましては、本年も変わらぬご指導、
ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様
のご健勝とご多幸、そして当麻農業にとって実り多き一年
となりますことを心より祈念し、新年のご挨拶とさせてい
ただきます。

あけまして
おめでとうございます。
—JA当麻女性部—

—JA当麻女性部—

理	理	監	部	副	部	長	今	橋	祐	美
事	事	事	長	部	長	角	谷	み	か	み
稟	田	亀	田	敦	子	敦	子	祐	祐	美
田	田	田	敦	子						
恵	津	江								

理

事

稟

田

恵

津

理

事

稟

田

恵

津

監

事

亀

田

敦

子

部

長

角

谷

み

か

副

部

長

敦

子

美

長

事

稟

田

恵

津

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

み

か

長

事

稟

田

恵

津

監

事

稟

田

恵

津

部

長

角

谷

理事会報告

EXECUTIVE BOARD

次の事項が審議され提案通り承認されました。

第48理事会

令和7年11月28日

- 議案第1号 令和7年度10月末収支見通しについて
- 議案第2号 令和8年度営農計画作成基準及び審査方針・審査基準について
- 議案第3号 役員に対する融資について
- 議案第4号 組合員の異動について



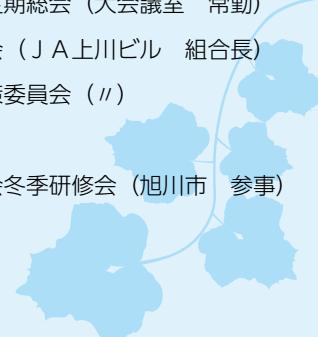
組合のあゆみ 11月

- 4 北海道農業信用基金協会理事会（札幌市 組合長）
当麻町功労表彰式並びに祝賀会
(当麻町公民館まとまる 専務・参事)
- 6 常勤理事研修（7日迄 JAカレッジ 参事）
- 7 新規担い手就農者激励会
(当麻町役場 組合長・専務・信用担当理事)
東野秀樹参議院議員と道北三地区組合長会との懇談会
(旭川市 組合長)
- 14 当麻町特別職報酬審議会（当麻町役場 組合長）
上川生産連 理事会（JA上川ビル 組合長）
- 18 上川地区農協監事協議会視察研修
(21日迄 九州方面 代表監事)
当麻町施設園芸ヘルパー利用組合定期総会
(大会議室 専務)
- 19 当麻町水稻防除連絡協議会定期総会（大会議室 専務）
- 21 上川地区農協米対策委員会（JA上川ビル 組合長）
秋季大祭 新嘗祭（当麻神社 組合長）
- 27 当麻町土地開発公社理事会（当麻町役場 組合長）
農産物集荷報告会（大ホール 役員）
- 28 第48回理事会
当麻町花き生産組合定期総会及び作況反省会
(大会議室 常勤)
- 30 当麻町商工会館お披露目会（当麻町商工会館 組合長）



組合のあゆみ 12月

- 5 第27回監事会
上川地区農協組合長会議（JA上川ビル 組合長）
上川地区農協監事協議会代表者会議
(JA上川ビル 代表監事)
当麻町そ菜研究会定期総会及び作況反省会
(大会議室 専務)
- 6 上川中央部農協連絡協議会 冬季研修会
(旭川市 組合長・参事・信用担当理事)
- 12 北海道議会議員 今津ひろふみ道政報告会
(改善センター 常勤)
- 18 常務・参事協議会会議（JA上川ビル 参事）
当麻町農業税対協議会定期総会（大ホール 専務）
- 19 上川生産連理事会（JA上川ビル 組合長）
- 24 上川地区農協米対策委員会（JA上川ビル 組合長）
上川地区農協経営研究会冬季研修会（旭川市 参事）
- 25 第49回理事会
- 29 上川中央部農協経営研究会冬季研修会（旭川市 参事）



11月9日 令和7年度 新規担い手就農者激励会開催

当麻町、当麻町農業委員会、JA当麻の3団体が主催となり、新規担い手就農者激励会が当麻町役場大講堂にて開催され、当麻町で新規就農された方を激励いたしました。

主催者を代表して村椿町長より、「当麻町の農業が魅力的な理由の一つに、若い世代の帰還があります。皆様の世代を見ますと、田んぼの学校で子どものときから農業に親しんだ方たちが、たくましく成長してこの地に戻ってきてくれることは、大変大きな喜びです。当麻町は「稼ぐ農業」というキーワードがございます。やはりそういった稼ぐ農業、かっこいい農業、これから夢を持っていける農業という営農スタイルを描くためには、当麻町は複合経営という特徴がございますので、皆様の特徴を活かした農業を、この当麻の地で展開していっていただけたら大変嬉しく思います。何か困ったことがあれば、町や関係機関が一体となってサポートいたしますので、いつでもご相談ください。これからも共に当麻町を盛り上げていきましょう。」と挨拶。続けて、福井組合長から、JA北海道中央会などJAグループ団体からの激励状、主催3団体から記念品が贈呈されました。



前列左から 菅野さん、宮嶋さん、飯田さん、佐々木さん

新規就農者

舟山秀治さん (中央1区)

主要栽培作物：水稻、でんすけすいか

今後の抱負：まだ出来ることが少ないので、早く資格や免許を取得し一人でも仕事をさせてもらえるようになりたいです。

飯田譲司さん (中央6区)

主要栽培作物：水稻、菊、南瓜

今後の抱負：妻との結婚を機に北海道に移住し、妻の祖父母の農業を継ぎました。

まだまだわからないことばかりですが、祖父母やJAの皆さんにアドバイスを戴き頑張っていきます。

菅野好臣さん (北星2区)

主要栽培作物：水稻、ミニトマト、そば、牧草

今後の抱負：一生懸命頑張ります。

今後ともご指導お願ひいたします。

佐々木五詩さん (中央3区)

主要栽培作物：水稻、大豆

今後の抱負：今年から就農し、右も左もわかりませんが、周りの方々に教えてもらひながら一人前として成長できるよう精進していきます。

宮嶋陵久さん (伊香牛1区)

主要栽培作物：水稻、そば、ミニトマト、

でんすけすいか

今後の抱負：怪我しないように頑張ります。

田中博さん (宇園別1区)

主要栽培作物：きゅうり

今後の抱負：知識と技術を身に着け、末永く安定した農業が出来るよう頑張ります。

ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。

11月28日 生産と販売の連携を深め、選ばれる花作りを目指して 当麻町花き生産組合 第66事業年度定期総会及び全体作況反省会



農協3階大会議室にて当麻町花き生産組合第66事業年度定期総会及び全体作況反省会が開催されました。

開会冒頭、土井組合長より「1年振り返りますと、今年は6月から30度を超えるような猛暑が続き、花生産にとって、特に単価面では非常に厳しい1年で、菊に関しては単価低迷の1年になりました。来年は生産組合として農協、関係機関と連携し、市場とも話し合いを行い、高単価に繋げる生産活動をしていきたいと思いますので、ご理解、ご協力の程よろしくお願いします」と挨拶。

次に、坂下専務、当麻町農林業振興課 水口課長からの来賓祝辞の後、定期総会議事にて令和7年度事業報告、令和8年度事業計画（案）について審議されました。

引き続き行われた全体作況反省会では、事務局より今年度の販売実績の報告があり、札幌花き園芸㈱ 若松部長、㈱なにわ花市場 栗林執行役員営業副本部長より今年度の販売情勢について報告がなされました。

終了後に行われた全体懇親会では、今年度の花き栽培管理努力により高品質な生産・安定的な出荷を行い優秀な成績を収めた生産者に表彰が行われ、土井組合長より表彰の盾が贈呈されました。

最優秀賞 伊香牛1区 坂本 拓生 様

『花き栽培において栽培管理努力により高品質な生産を行い安定した出荷に努め、出荷量及び秀品率において極めて優秀な成績によるものです。』

優秀賞 比布町 勝見 宏彰 様

『花き栽培において栽培管理努力により高品質な生産を行い安定した出荷に努め、出荷量及び秀品率において優秀な成績によるものです。』

功労賞 中央2区 田中 健一 様

『多年に渡り高品質かつ安定的な菊類の生産に尽力され組織発展に大きく寄与されたものです。』



12月2日 青果物総取扱額15億円を目指に 当麻町そ菜研究会第60事業年度定期総会及び全体作況反省会



農協3階大会議室にて、当麻町そ菜研究会第60事業年度定期総会及び全体作況反省会が開催され、そ菜研究会員、各関係機関担当者など約60名が出席されました。

開会冒頭に開田会長より「今年は猛暑の影響で、単価面では良い実績となりましたが、収量が減少した中で、14億8千万円という売り上げをできたのも生産者の皆様のご努力をいただきながら、各関係機関と密に連携できたからこそその成果だと思っております。来年は研究会60周年、節目の年であります。会員にとって素晴らしい年でありますとともに、研究会では15億円を目標とし、15億円、16億円と重ねていけるように会員各位、一丸となって市場に安定供給できるように努めてまいりますので、各関係機関、市場の方々、よろしくお願ひいたします。」と挨拶。

続いて、令和7年度優秀出荷者の表彰が行われ、各部会品目において優秀な出荷成績を収められた生産者へ表彰盾が手渡されました。

次に来賓を代表して、坂下専務、村椿町長より祝辞をいただき、議事では令和7年度事業報告、令和8年度事業計画（案）について審議され、原案通り承認されました。

総会終了後行われた全体作況反省会では、事務局より今年度の各部会実績報告のあと、ホクレン旭川支所青果課 秋山調査役、札幌みらい中央青果（株）三浦調査役、大果大阪青果（株）岩田課長より情勢報告が行われました。



令和7年度優秀出荷者

キュウリ部会

最優秀賞 宇園別3区 斎田 幸宏 様

トマト部会

最優秀賞 宇園別3区 加納 路久 様

でんすけ部会

最優秀賞 中 央3区 楠木 敏明 様

南瓜・メロン・葉菜豆部会

「南 瓜部門」 最優秀賞 中 央3区 楠木 敏明 様

「メロン部門」 最優秀賞 開 明2区 (株)美頭農園 様

「葉 菜部門」 最優秀賞 北 星1区 伊藤 方朝 様

「菜 豆部門」 最優秀賞 東 1区 片原 康夫 様



当麻町そ菜研究会・当麻町花き生産組合 各部会定期総会及び作況反省会

当麻町そ菜研究会、当麻町花き生産組合各部会の定期総会及び作況反省会に、多くの部会員の皆様にご出席をいただきました。

つきましては、今年度の各品目の販売実績を掲載いたします。

令和7年度野菜販売実績

11月末現在

品 目	総販売額 (千円)	前年比	出荷重量 (kg)	前年比	kg単価 (円)
キ ュ ウ リ	864,883	100%	2,612,250	96%	331
ミ ニ ト マ ト	391,354	96%	489,936	91%	799
で ん す け す い か	172,726	97%	351,196	92%	492
メ ロ ン	7,245	79%	13,407	87%	540
南 瓜	19,391	149%	70,793	136%	274
菜 豆	2,886	93%	2,493	85%	1,158
葉 菜	14,237	101%	30,670	109%	464
ナ ン バ ン	1,341	102%	4,304	118%	312
椎 莖	233	120%	308	103%	756
そ の 他	7,992	120%			

令和7年度花き販売実績

11月末現在

品 目	総販売額 (千円)	前年比	出荷本数 (本)	前年比	単価 (円)
菊	53,979	57%	904,093	78%	60
カ ー ネ ー シ ョ ン	9,148	53%	169,470	58%	54
バ ラ	18,524	89%	139,212	98%	133
草 花	8,076	72%	155,727	73%	
そ の 他	8,553	107%			

[でんすけ部会]



[トマト部会]



[南瓜・メロン・葉菜豆部会]



[キュウリ部会]



役員改選 会長 北星2区 天野充博
副会長 東1区 片原康夫

10月31日

JA上川地区女性協議会中央部 Bブロック研修会

JA上川地区女性協議会中央部Bブロック研修会がJAびえいにて開催され、JA当麻女性部から6名が参加いたしました。

研修会では、睡眠健康指導士による睡眠講話のほか、農産物のアップサイクル資源についてのご講義をいただき、トマトの茎を原料にした容器に絵付けを行うワークショップなど、非常に充実した時間を過ごしました。

また、美瑛町内のお店で用意されたお弁当や、会場での特産品販売を楽しみ、他JA女性部員との交流を深めるとともに、今後の活動への励みとなる研修会となりました。



11月14日

職員全体コンプライアンス 研修会開催

JA当麻全職員を対象としたコンプライアンス研修会が大ホールにて行われました。

研修会には、JA北海道中央会旭川支所 澤口主査、中野監査士を講師に迎え、不祥事防止にかかる研修に加え「働きやすい職場とは」をテーマにグループワークを中心に行い、現状分析・問題識別について意見を出しあった後、問題に対する取り組み事項や対策について協議しました。

JAでは全役職員が関係法令や社会的規範を守り、JAの果たすべき基本使命・社会的責任に携わる者としてコンプライアンスを遵守し、一層の意識向上の徹底に取り組んでまいります。



11月18日

当麻町施設園芸ヘルパー 利用組合定期総会

農協3階大会議室にて、当麻町施設園芸ヘルパー利用組合定期総会が開催され、約20名が出席されました。

始めに齋田組合長から「本年度は非常に暑い日が収穫期間に続いたことから、ヘルパーの皆様方には大変ご苦労をおかけしたと思っております。ヘルパーの皆様方、そして事業団の皆様方には、改めて感謝申し上げたいと思います。

農作物の方では、お米をはじめ、キュウリにつきましても、良い年だったと思っております。来年度に向けましても、組織の改善も踏まえてどう維持していくか考えていかなければならぬと思いますので、皆様方のご協力よろしくお願いします。」と挨拶。続いて坂下専務、当麻町農林業振興課 水口課長より来賓挨拶の後、令和7年度事業報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について審議され、提案通り承認されました。



11月19日

当麻町水稻防除連絡協議会 定期総会

農協3階大会議室にて、当麻町水稻防除連絡協議会定期総会が開催されました。

始めに、真鳥会長より「今年度も無事、事故もなく終了することができました。防除に関しましては、病害虫被害がかなり確認されたという話を聞いております。来年度は防除体系、薬剤の選定を検討し、今年のように病害虫が出ないように、皆さんと協議しながら進めていきたいと思います。」と挨拶。来賓の坂下専務、当麻町農林業振興課 水口課長より祝辞をいただき、令和7年度事業報告並びに収支決算報告、令和8年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について、全議案が原案通り承認されました。また、任期満了に伴う役員改選については全役員留任にて承認されました。



新役員

会長	中央2-3区	真鳥 修一
副会長	中央1-1区	長谷川 新
副会長	伊香牛3-3区	平岡 智孝
監事	開明4-1区	日下部 渉

11月27日

メンタルヘルス研修会

JA当麻全職員を対象としたメンタルヘルス研修会が大会議室にて行われました。

北海道農業団体健康保険組合 秋田保健師を迎え、今年の健康チェックの結果を踏まえながら、職場での心理的安全性を高める方法やストレスをためないコミュニケーション方法について研修が行われ、「職場の生産性を高める鍵は、良好な人間関係と心の健康です。普段から感謝を伝えたり、相手の名前を呼んだり、挨拶をするなど温かいコミュニケーションを心がけましょう。相談を受けた際は、すぐに助言するのではなく、まずは相手の話をじっくりと聴く姿勢が大切です。一人で悩みを抱え込まず、必要であれば保健師やカウンセラーといった外部の専門家を頼ることも、自分と職場を守るために有効な方法です。」とアドバイスをいただきました。



11月27日

農産物集荷報告会

農協3階大ホールにて、生産組織代表とJA役職員による令和7年産農産物集荷報告会を開催いたしました。

冒頭、福井組合長より挨拶、各担当者より令和7年産米集荷実績及び青果・花き出荷実績の報告のあと、当麻米産地形成協議会 日下部会長の乾杯を合図に懇親会が行われ、情報交換を行いました。

次年度以降も一元集荷へのご理解とご協力をお願いいたします。



12月8日

当麻町税対協議会定期総会

当麻町農業税対協議会では、農協3階大ホールにて第22回定期総会を開催いたしました。

始めに佐々木会長より「今年の米価は、ここ30年で一番高い価格と聞いております。このように黒字の大きい年は、税務調査が入ることもございますので、会員の皆さんには、適正な税務をしていただきたいと思っております。また協議会としましても適正な処理と指導に努めていきたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。」と挨拶。続いて村椿町長、坂下専務から来賓挨拶のあと事務局より、令和6年度活動報告及び収支決算報告、令和7年度活動計画（案）及び収支予算（案）について審議され、全議案が承認されました。また、任期満了に伴う役員改選については、太田現副会長が会長に選任され、新執行体制がスタートいたしました。

当麻町農業税対協議会 第22回定期総会



新役員

会長	緑郷1-2区	太田 弘
副会長	北星3-1区	菅野 史昭
監事	中央4-2区	羽根 敏
監事	中央6-1区	角谷 拓
事務局長	開明4-1区	日下部裕一

マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

日頃より当農協事業にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、近年、全国各地で様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきております。金融窓口や町内放送等で詐欺被害防止による注意喚起を行っておりますが、マネー・ローンダーリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン対策」）の重要性が益々高まっている状況であります。当組合では、金融機関としての信頼性向上や組合員の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むこといたします。

このたび、信用担当理事をマネロン・金融犯罪対策リーダーに任命し、組合全体としての取組みの定着化・高度化に向けて取り進めて参ります。また、役職員において、マネロン・金融犯罪対策を組合内で徹底し、組合員に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

令和7年12月5日

代表理事組合長 福井 幸司

JAへの就職希望者100%就職 (令和5年度実績) 令和8年度第3回学生募集

- 定員40名 ●男女共学 ●1ヵ年 ●寮完備(個室) ●通学制開始
- 受験資格:満27歳未満(令和7年4月1日現在)/大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 試験日:令和8年2月15日(日) ●願書受付:令和8年1月6日(火)~1月23日(金)消印有効
- オープンキャンパス随時開催中

JAグループ職員養成校  JAカレッジ
一般財団法人北海道農業協同組合学校

〒069-0834江別市文京台東町43-1 ☎0120-918-417 【JAカレッジ】で検索 

■年末年始等の連休は特に狙われています！！！■

ちょっと待って！詐欺の可能性があります

フィッシング詐欺やキャッシュカード詐欺、還付金詐欺など、特殊詐欺は年々多様化しています。
警察や役所などから、不安を煽る電話やメールが来ていませんか？
すぐ行動に移すのではなく、まず詐欺を疑いましょう。

キャッシュカード詐欺



フィッシング詐欺

名前:〇〇〇〇
暗証番号:XXXXXX

HP情報
入力



その他の手口



保険料の還付金があります。手続きのため、指定する口座に振り込みをしてください。



✓ 特殊詐欺チェックリスト

- 暗証番号を教えてください お金が戻ってきます
- カードの交換が必要です カード・口座が悪用されています
- 警察がご自宅に伺います
- このままだと逮捕される可能性があります
- このやり取りを口外すると罪に問われます
- 期日までに対応を行わないと取引が制限されます
- 指示に従ってATMの操作をしてください



1つでも当てはまつたら詐欺です！

すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

⚠ 詐欺にだまされないためには

- 警察・公的機関を名乗る者から突然電話が来ても、一度電話を切り、申し出内容が正しいか確認するため電話をかけ直しましょう。その際、電話番号は自分で調べ直しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくのも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。
- 警察・検察は個人のスマートフォンに突然ビデオ電話をすることはなく、国際電話で連絡することもあります。不審な点がないか、落ち着いて確認しましょう。

『JAバンクは被害拡大防止に向けて、店舗での「声掛けの徹底」に取り組んでいます。』

ATM付近で携帯電話を利用している方や窓口で多額の現金を引き出そうとしている方には、現金のご利用目的などをお伺いすることがございます。
何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

JAグループからのお知らせ

期間
限定



JA北海道厚生連 配置薬課の
おすすめ商品を詰めた福箱となります！
何が入っているかは届いてからのお楽しみ！

A
セット

合計
25,000円→10,000円
相当

寒い冬にあたたまる商品・肌しっとりなめらか商品・歯槽膿漏を防ぐ商品・新商品などが入った
セット

B
セット

合計
9,000円→5,000円
相当

健康に良い成分が入った商品・乳酸菌や酵素の商品・歯を白くする商品・新商品などが
入ったセット

JA北海道厚生連 配置薬課から皆さんへ

JA配置薬の 福箱

ご予約承り中！

※同じ金額の福箱は、同じ商品が入っています。※AセットとBセットに共通して入っている商品もあります。※医薬品は入っておりません。※JA配置薬をご利用されていない方は、氏名・住所・電話番号などの登録が必要になります。※購入方法は配置薬ご利用の方はいつも利用している方法をご利用されていない方は①クレジット、②JA時給口座引落、③銀行・銀行・借金などの口座引落、④コンビニ払いの4つから選ぶことができます。詳しくは配置薬課までお問い合わせください。

予約
締切

12/26

金

商品お届け予定日
2025年12月～
2026年1月頃

福箱のお問い合わせ・
ご注文は地域の推進員
またはこちらから！

0120-99-4193 JA北海道厚生連 配置薬課

JA北海道厚生連 配置薬課

LINE 友だち 募集中！

配置薬に関する最新情報や
健康に関するお役立ち情報をお届け！

友だち登録方法

QRコードから

LINEアプリの「お友だち追加」→
「QRコード」から右のQRコードを
スキャンしてご登録ください。



ID検索から

LINEアプリの
「お友だち追加」→「ID/電話番号」から下のLINE IDを
入力してご登録ください。

LINE ID @194igxju



令和8年度 JA当麻 野菜集荷場 受入カレンダー

1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

7月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

9月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

の印は受け入れ休みとなりますので、ご協力をお願い致します。

施設園芸課 TEL84-3201



食卓を彩る! 旬のレシピ

材料 6人分

卵	7個
卵黄用	
砂糖	大さじ5
塩	小さじ1/4
卵白用	
砂糖	大さじ3
塩	小さじ1/4
食紅	少々



作り方

- 鍋に卵と水(材料外)を入れて中火にかけ、沸騰したら弱火にしてさらに12分ほどゆでて水にあげる。
- ゆで卵を卵黄と卵白に分け、卵黄は砂糖と塩を混ぜてから目の細かい裏ごし器などで裏ごす。卵白は裏ごしてから砂糖と塩を混ぜて、半分に分ける。半量には少量の水(材料外)で溶いた食紅で色を付ける。
- ぬれた布巾を広げ、その上に卵白が紅白にな
- るよう広げて約10cm×20cmの大きさのシート状にする。卵黄は直径2cm長さ5cmの俵形4本にまとめ、卵白の上に並べて巻きずしのように巻く。巻き終えたら布巾の両端を輪ゴムで留める。丸箸5本を回りに当てくぼませて梅の花の形に整え、両端と中央を輪ゴムで留める。
- 蒸し器に入れて8分蒸す。蒸し上がったら冷まして丸箸を取り、1cmの厚さに切る。

ポイント

華やかでおいしいおせち料理のレシピを三つご紹介します。梅花卵は、丸箸でくぼませて形を作るときに輪ゴムでしっかりと固定するのがポイントです。

梅花卵 (ばいかたまご)

旬なレシピ



タテのカギ

- メレンゲを作るときに使う道具
- 鍋料理の締めにも使う麺
- 晴れかなあ、雨かなあ
- 牛、豚、鶏のものがよく流通しています
- 令和8年の干支です
- 歯ブラシにつけます
- 自分の兄弟姉妹の息子
- ダルメシアンは——模様の犬です
- 書初め大会で——に選ばれた
- 受験生が空欄に書き込んでいくもの
- 単位はアンペアです

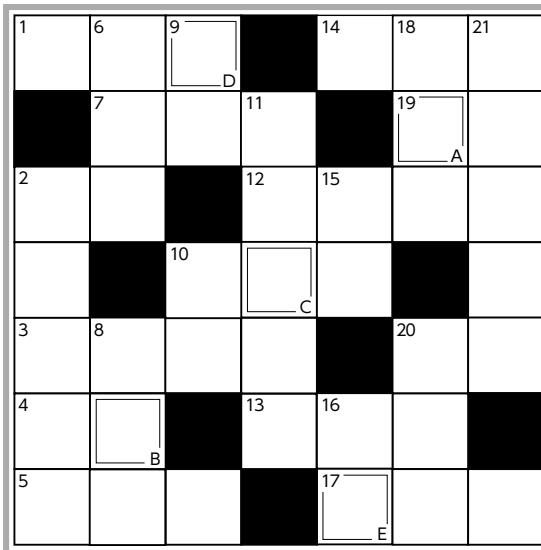
ヨコのカギ

- 正月に食べる、モチ入り汁物といえば
- どら焼きに挟み込まれているもの
- お節料理の定番の一品。卵が材料の一つ
- 交差——、及第一
- 右手が——、という人が多数派です
- 本を読み終えること
- ガラガラとのどを洗います
- 旅立つ人の——に駅のホームまで行った
- ワラや木やレンガの家を建てる童話があります
- 漢字で書くと百足。足の多い生き物です
- 椅子のこと。ロッキング——
- アルカリと混ぜると中和します
- 焚くとよいかおりが広がります

頭の体操

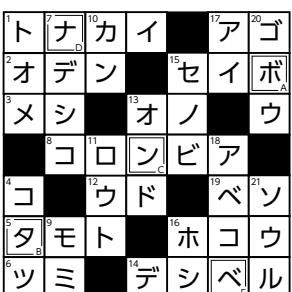
クロスワード パズル

二重マスの文字を、A~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



11月号の答えは…

A	B	C	D	E
ボ	タ	ン	ナ	ベ



JA TOHMA Information

年末・年始の営業について

年末年始の営業を下記の通りとさせて頂きますので、宜しくお願ひいたします

	業務納め	業務初め
管理部・金融部	12月30日(火)	1月5日(月)
営農部	12月26日(金)	1月5日(月)
現金自動預払機(ATM)	12月30日(火) 17:00まで営業	1月5日(月) 17:00まで営業
資材事務所	12月26日(金)	1月5日(月)
市街給油所	12月31日(水) 8:00~12:00まで営業	1月4日(日)~6日(火) 8:30~17:30まで営業 1月7日(水)より通常営業
宇園別給油所	12月31日(水) 8:00~12:00まで営業	1月5日(月)~6日(火) 8:30~17:30まで営業 1月7日(水)より通常営業

施設園芸課からのお知らせ

令和8年度の共同育苗苗（野菜・果実）の申し込みについて

令和8年度共同育苗苗の申込書につきましては、既に部会員の皆様を対象に配布しております。申込期限については12月24日（水）迄となっておりますので、まだ申し込みをされていない方は種子注文等ありますので、お早めに施設園芸課までご提出願います。

また、新たに部会加入される方は施設園芸課にて加入手続きとその要領を理解していただき、苗の申し込みをお願いいたします。

一般苗の申し込みについては1月8日（木）からとなっております。部会品目の苗生産時期以外や余力スペースにて生産いたしますので、ご希望に添えない場合もありますので、ご理解いただき、印鑑持参の上、施設園芸課まで申し込み下さい。



JA当麻 No.662

発行日 令和8年1月
発行 当麻農業協同組合
編集 管理部総務課
住所 上川郡当麻町4条
東3丁目4番63号
電話 0166-84-2121

JA当麻ホームページ

URL <https://www.ja-tohma.com>



QRコード

◆ あけましておめでとうございます。昨年は、お忙しい中、取材に協力頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。今年もご愛読のほどよろしくお願ひいたします。

◆ 今年の干支は午年（うまどし）です。午年は、馬が力強く駆け抜けるようにエネルギーが満ち溢れ、大きな目標に向かって勢いよく前進し、飛躍やチャンスに恵まれやすい年になるとされています。農業の面では、太陽の力が強まり、自然のエネルギーが活発になる年とされています。この勢いに乗って、作物もすくすくと力強く育ち、豊かな実りが期待できる一年です。新しいことにも思いきって挑戦し、「飛躍の年」にしていきたいですね。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

（谷口）

編集後記

